

パモジャ PAMOJA



第24号
青年海外協力隊 巣守 世那
2025年 12月15日発行

今年度が終わり、新年度に向けてできることを考える

Hamjambo?

タンザニアの小学校は、12月5日に今年度が終了しました。あっという間に1年が終わってしまいました。1月12日からは新学年になります。

私が1年過ごして感じるのは、タンザニアの学校は休みがとて多いということです。学期と学期の間に1か月の休みと、学期が半分すぎると2週間の休みがあるので、実質3か月くらいは休みの期間があります。休みが多いことも学力が定着していかない原因でもあるような気がします。

2025年はどんな年になりましたか？

私にとっては、環境が大きく変わり迷って迷いまくりの1年でした。タンザニアは1年中ずっと暑いので、もう12月だということがなんだか信じられないですし、1年前はまだ日本にいたのだと思うとなんとか不思議な気持ちです。タンザニアに来たからこそ出会えた人や、できるようになったことがたくさんあって、新しい世界に飛び込むことは簡単ではないけれど、自分の世界を広げ、自分自身を少しだけ強くしてくれました。それと同時に、日本のよさにも気づけました。

できなかったことを数えたらきりがないくらい、だめだめだった私ですが、
2026年も諦めずにチャレンジし続けます！
素敵な1年になりますように。

